

## 市債(長期借入金)の借入状況

| 会計区分 | H27年度末現在高     | H28年度末現在高     | 増 減          |
|------|---------------|---------------|--------------|
| 一般会計 | 110億3,331.1万円 | 104億3,067.9万円 | △6億 263.2万円  |
| 特別会計 | 63億9,493.3万円  | 66億7,859.0万円  | 2億8,365.7万円  |
| 合 計  | 174億2,824.4万円 | 171億 926.9万円  | △3億1,897.5万円 |

### 【一般会計の市債現在高】

| 会計区分    | H27年度末   | H28年度末   | 増 減      |
|---------|----------|----------|----------|
| 市民1人当たり | 248,526円 | 235,626円 | △12,900円 |
| 1世帯当たり  | 652,395円 | 609,447円 | △42,948円 |

※平成29年1月1日現在の人口は44,268人、世帯数17,115世帯

## 特 別 会 計

| 会 計 名          | 歳入決算額        | 歳出決算額        |
|----------------|--------------|--------------|
| 土 地 取 得        | 1.1万円        | 1.1万円        |
| 国 民 健 康 保 険    | 48億 294.9万円  | 46億8,695.1万円 |
| 後期高齢者医療        | 4億8,839.9万円  | 4億8,426.5万円  |
| 介護保険(保険事業勘定)   | 28億1,902.8万円 | 27億 19.2万円   |
| 介護保険(サービス事業勘定) | 1,271.8万円    | 1,244.7万円    |
| 農業集落排水事業       | 3億1,951.7万円  | 2億9,132.4万円  |
| 公共下水道事業        | 11億 608.0万円  | 10億7,788.6万円 |
| 合 計            | 95億4,870.2万円 | 92億5,307.6万円 |

## 基金(将来の蓄え)の状況

市は平成28年度末現在、特定の目的のために8の基金を設けています。大きく分けると一般会計の基金が5(財政調整基金など)、資金を運用する基金が1(土地開発基金)、特別会計の基金が2(国民健康保険支払準備基金など)あります。

|           | H27年度末       | H28年度末       | 増 減          |
|-----------|--------------|--------------|--------------|
| 一般会計基金現在高 | 28億1,164.2万円 | 25億2,482.7万円 | △2億8,681.5万円 |
| 市民1人当たり   | 63,332円      | 57,035円      | △6,297円      |
| 1世帯当たり    | 166,251円     | 147,521円     | △18,730円     |

## 健全化判断比率などの公表

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されました。この法律は、地方公共団体の財政の健全性に関する比率の公表の制度を設け、当該比率に応じて財政の早期健全化および財政の再生並びに公営企業の経営の健全化を図るための行財政上の措置を講ずることにより、地方公共団体の財政の健全化に資することを目的としています。

公表するのは、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率(以下「健全化判断比率」といいます。)の4指標と⑤資金不足比率です。

平成28年度決算に基づき算定された弥富市の健全化判断比率および資金不足比率は、下表のとおりで、すべて基準を下回っております。市の財政状況は健全な状態だといえます。

(単位：%)

| 指 標       | 弥 富 市        | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|-----------|--------------|---------|--------|
| 健全化判断比率   |              |         |        |
| ①実質赤字比率   | —<br>(△5.19) | 13.31   | 20.00  |
| ②連結実質赤字比率 | —<br>(△8.09) | 18.31   | 30.00  |
| ③実質公債費比率  | 6.4          | 25.0    | 35.0   |
| ④将来負担比率   | 51.5         | 350.0   |        |

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため「—(該当なし)」で表示し、参考に黒字の比率を「△」で示しています。

(単位：%)

| 指 標     | 特 別 会 計      | 弥 富 市         | 経営健全化基準 |
|---------|--------------|---------------|---------|
| ⑤資金不足比率 | 農業集落排水事業特別会計 | —<br>(△39.08) | 20.00   |
|         | 公共下水道事業特別会計  | —<br>(△24.19) |         |

※資金不足比率がない会計は「—(該当なし)」で表示し、参考に資金剰余の比率を「△」で示しています。

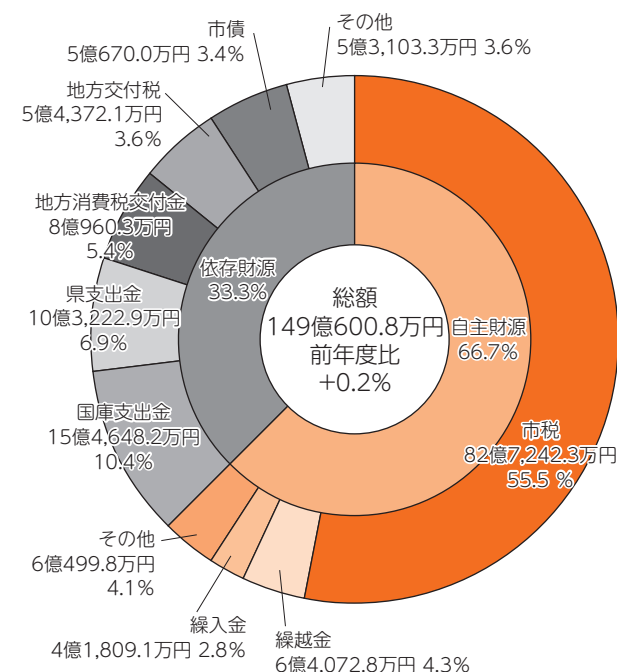
# 平成28年度 決算報告

平成29年9月の定例議会において、平成28年度歳入歳出決算が認定されました。市民の皆さんや事業所などから納めていただいた税金などが、どのように使われたのかをお知らせします。

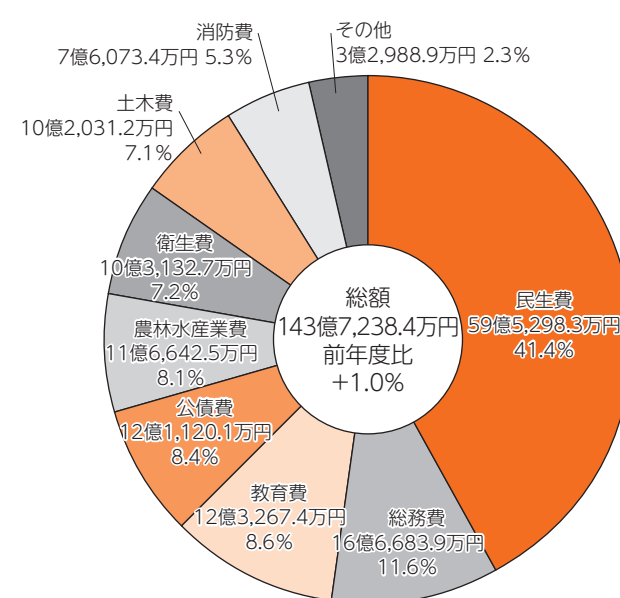
一般会計では歳入決算額149億600.8万円(前年度比0.2%増)に対し、歳出決算額143億7,238.4万円(前年度比1.0%増)となり、平成29年度へ繰り越した事業に充てるための財源628.2万円を除いた実質収支が5億2,734.2万円の黒字になりました。

また、平成28年度のみの収支を示す単年度収支も2,541.2万円の黒字となりましたが、その額に実質的な黒字・赤字の要素である平成28年度中の財政調整基金への積み立てや取り崩しを加味した実質単年度収支は、2億2,580.0万円の赤字になりました。

## 一般会計 歳入



## 一般会計 歳出(目的別)



## 主な歳出事業

|                    |             |
|--------------------|-------------|
| ■民生費               |             |
| 児童手当扶助費            | 7億4,799.5万円 |
| 生活扶助費など            | 4億4,801.6万円 |
| 子ども医療助成費           | 2億 246.4万円  |
| 介護保険特別会計給付費繰出金     | 3億3,314.3万円 |
| ■総務費               |             |
| 弥富市地域公共交通活性化協議会負担金 | 8,674.3万円   |
| ■教育費               |             |
| 学校給食調理業務委託料        | 1億 625.4万円  |
| ■衛生費               |             |
| 海部地区環境事務組合負担金      | 3億6,162.0万円 |
| ごみ収集運搬等業務委託料       | 1億4,352.8万円 |
| 個別予防接種委託料          | 1億1,281.7万円 |
| ■土木費               |             |
| 公共下水道事業特別会計繰出金     | 2億2,067.6万円 |
| 道路改良工事請負費          | 8,935.3万円   |
| ■その他               |             |
| 海部南部消防組合負担金        | 5億9,241.0万円 |
| 農業集落排水事業特別会計繰出金    | 1億8,889.4万円 |
| 企業立地指定企業交付奨励金      | 2,015.3万円   |

## 一般会計 歳出(性質別)

